

令和2年度第4回地方独立行政法人岡山市立総合医療センター理事会議事録

○日 時：令和3年3月24日（水）10：04～11：34

○場 所：岡山市立市民病院 1階多目的ホール

○出席者：理事長 松本 健五

常務理事 片山 伸二

理 事 今城 健二、臼井 正明、金澤 右、東 良平、高橋 邦彰

監 事 吉沢 徹、大倉 宏治

1 開 会

理事長開会あいさつ

(事務局)

理事長、理事5名出席。法人の定款第16条に規定の構成員の過半数の出席、理事会成立の確認・報告。また、監事も2名出席。

2 議 事

○議案第1号 令和3年度の年度計画（予算、収支計画及び資金計画を除く）について
出席理事全員の賛成により可決。

○議案第2号 令和3年度の予算、収支計画及び資金計画について
出席理事全員の賛成により可決。

○議案第3号 予定価格5,000万円以上の動産（電子カルテシステム）の契約について
出席理事全員の賛成により可決。

3 報告事項

○報告第1号 令和3年度の監事監査計画書について
両監事から令和3年度の監事監査計画書について報告があった。

○報告第2号 職員就業規則の一部改正等について
事務局から職員就業規則の一部改正等について報告があった。

○報告第3号 令和2年度計画に対する第3四半期までの定量的実績について

事務局から令和2年度計画に対する第3四半期までの定量的実績について報告があった。

役員からはカンファレンス回数への質問があり、事務局から目標値のカンファレンス回数は、全員参加のカンファレンスのため新型コロナウイルス感染症により開催数が減っているが、部署単位のカンファレンスは通常どおり開催しており、より質の高いものとなっていることの報告があった。

○報告第4号 新型コロナウイルス感染症に関する法人の状況について

事務局から新型コロナウイルス感染症に関する施設・設備の改修状況、自費診療でのPCR検査の実施、また、医療従事者への研修実施や濃厚接触回避の徹底などにより、院内感染は発生していないことなどの報告があった。

役員からはPCR検査について質問があり、事務局から金額については日本渡航医学会が示している金額となっていること、中国への渡航者のため、通常より金額は掛かるものの、感染リスクの高い鼻咽頭拭いによる検査及びIgM抗体検査の実施、通常2日程度かかるところを3時間程度で検査結果を出せる体制を整えていること、また、鼻咽頭拭いによる検査については岡山県唯一の実施病院であることの報告があった。

○報告第5号 令和2年度の経営状況（～1月）について

事務局から1月までの経営状況について報告があった。

役員からは今後の見通しについて質問があり、事務局から自治体病院としての務めを果たすため、ソフト面、ハード面ともに強化するとともに、連携する他の医療機関や介護・福祉施設への感染症対策に係るオンラインセミナーを実施するなど、新型コロナウイルス感染症対応で信頼を得られたと考えている。今後、新型コロナウイルス感染症が落ち着いた後は、得られた信頼を糧に、一般診療及び救急医療の対応を行っていききたいと報告があった。

○報告第6号 理事の退任について

事務局から金澤理事の退任について報告があった。

4 閉会

理事長閉会あいさつ